

紫明小学校

学校評価 特別号

学校だより

京都市立紫明小学校
校長 石田 淳
令和5年11月1日

学校評価アンケートのご協力ありがとうございました

朝夕の冷え込みに秋の深まりを感じる頃となりました。日頃は本校の教育推進に温かいご支援・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、4月から9月までの児童の様子や学校の取組を見ていただき、9月中旬に学校評価のアンケートを実施させていただきました。今年度はFormsを使い、保護者の皆様に回答していただきました。

「児童に身につけてほしい資質・能力」についてのアンケートを中心に置き、保護者の皆様へのアンケート項目も、教職員の自己評価項目も、全て児童アンケートに関連する項目にしました。

以下に示すグラフは

- ① 児童アンケート…児童自身がそのことをできていると思っているか。
- ② 教職員自己評価…教職員は、児童ができるようになるための支援・指導ができたと考えているか。
- ③ 保護者学校評価…保護者は、児童ができるように（身につけられるように）学校は支援・指導をしていると思われているか。

を表しています。グラフ内の4項目は時計回りに

児童は

■	よくできている
■	大体できている
■	あまりできていない
■	できていない

教職員は

■	できた
■	大体できた
■	あまりできていない
■	できていない

保護者は

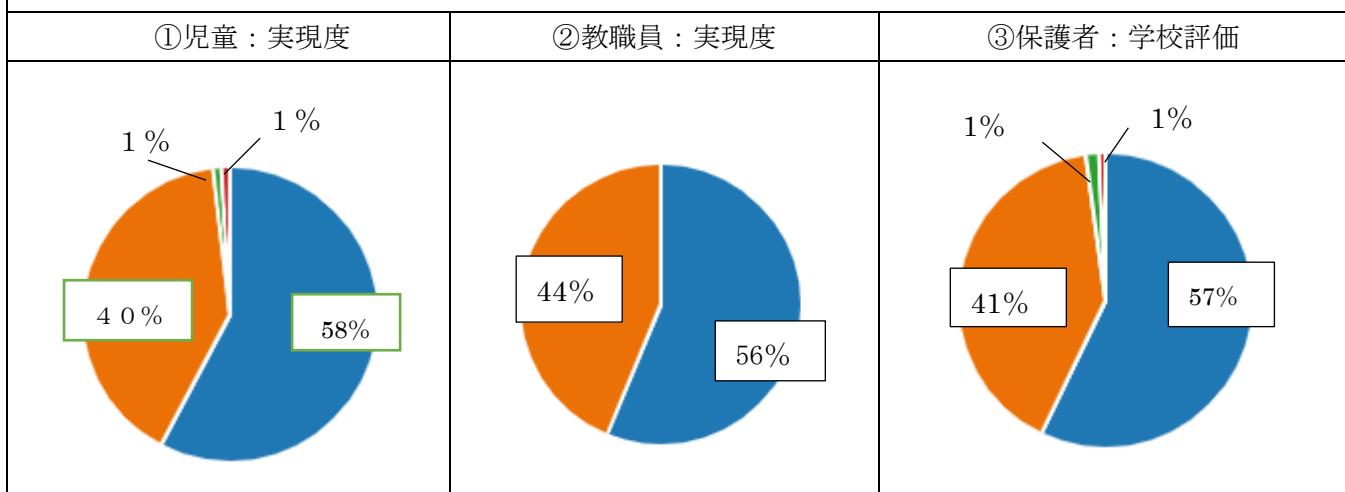
■	そう思う
■	大体そう思う
■	あまりそう思わない
■	そう思わない

となっています

1 ①友達や先生の話を聞くことができていますか。

②児童に友達や先生の話を聞くことができるよう支援・指導などができましたか。

③学校は、児童に友達や先生の話を聞くができるよう支援・指導などをしていると思われますか。

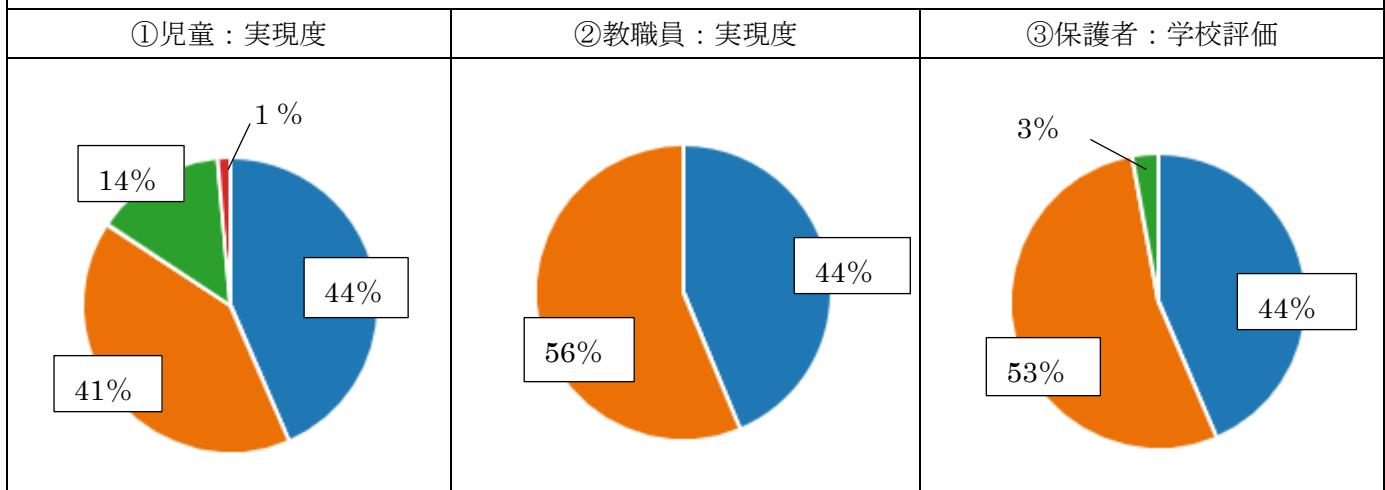


98%の児童が「よくできている」「大体できている」回答しています。保護者も「そう思う」「大体そう思う」と多くの方が回答してくださっています。目指す子ども像「め（目）を見て聞く子、話す子」を提示し、話をしっかりと聞くことを日々の授業で進めています。また、児童同士の対話の際などにも聞く姿勢について、支援・指導をした成果だと考えています。これからも継続できるようにしていきます。

2 ①自分の考え方や思いを話す（伝える）ことができますか。

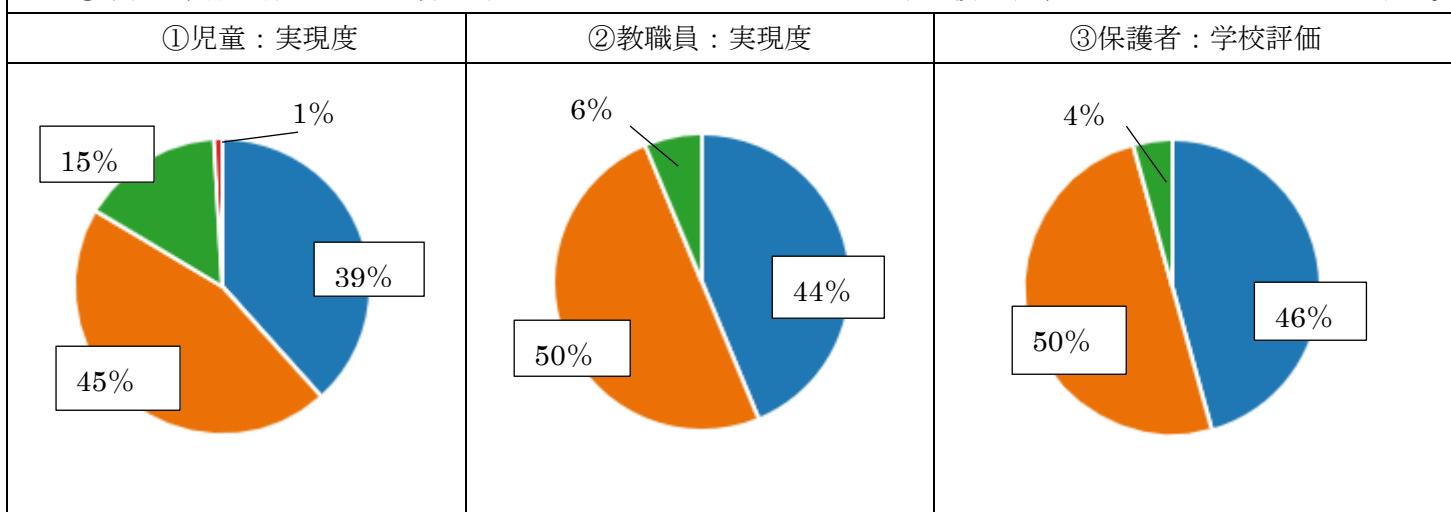
②児童に自分の考え方や思いを話す（伝える）ことができるよう支援・指導などできましたか。

③学校は、児童に自分の考え方や思いを話す（伝える）ことができるよう支援・指導などをしていると思われますか。



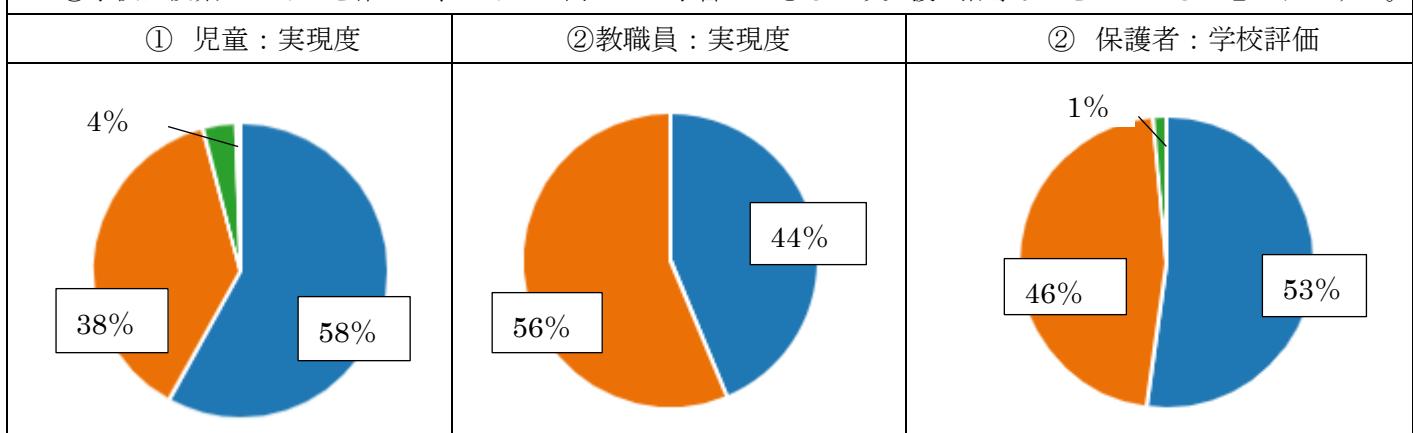
85%の児童が「よくできている」「大体できている」回答しています。これは昨年度に比べ、10%増えた結果となっています。保護者からは97%「そう思う」「大体そう思う」と回答がありました。今年度は「対話を通じて学ぶ」ということを目指して授業を組み立てることも行っています。対話が進むように「話形」なども掲示している学級もあります。児童が上手に思いを話せない時など役立てるように支援しています。今後は、「あまりできてない」「できていない」とマイナス評価をした児童が自信を持てるような支援・指導を工夫していきたいと思います。

- 3 ①話し合いをして自分の考えをまとめたり、深めたりすることができますか。
 ②児童に話し合いをして自分の考えをまとめたり深めたりできるよう支援・指導などできましたか。
 ③学校は、話し合いをして自分の考えをまとめたり深めたりできるよう支援・指導などをしていると思われますか。



7 4 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。その反面16パーセントの児童が「あまりできていない」「できていない」とマイナスの評価をしています。保護者からは96%「そう思う」「大体そう思う」とプラス評価をしていただいているが、4%「あまりそう思わない」と回答がありました。この項目に対しては教職員も「話し合いをして深める」ということに6%（人数にして2人）とは言え、支援や指導が十分できていないと回答しています。児童が友達の考えを聞いて「なるほど……」と感じる機会を、今後もより多く取り入れていきたいと思います。

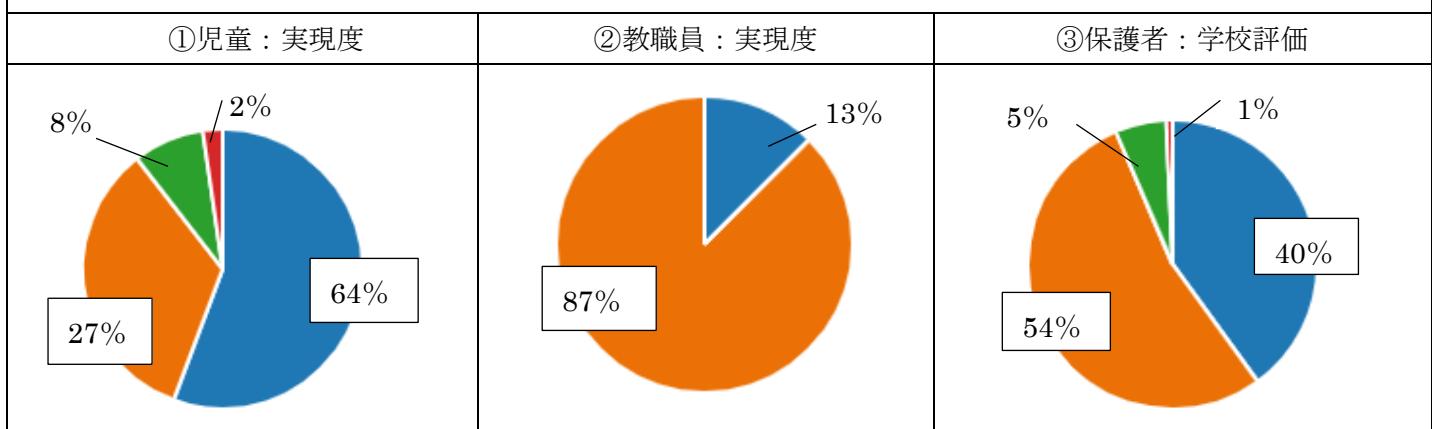
- 4 ①授業ではめあてを確かめ、めあてに向かって学習することができますか。
 ②授業でめあてを確かめ、めあてに向かって学習できるよう支援・指導などできましたか。
 ③学校は授業でめあてを確かめ、めあてに向かって学習ができるよう支援・指導などをしていると思われますか。



96 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。これは学習時間、ノートに学習のめあてを書き、振り返りを行っていることが習慣付いてきている結果だと思います。保護者の方からはノートや参観などをもとに、学校の取組を見ていただき、99 %の方がプラス評価をしてくださっています。教職員は今後も学習の始まりには、めあてを提示し、児童が「今日の学習はこのような事をするのだな」と意識を持って学習に向かうようにし、終わりにはその学習がどうであったかを振り返る取組を続けます。

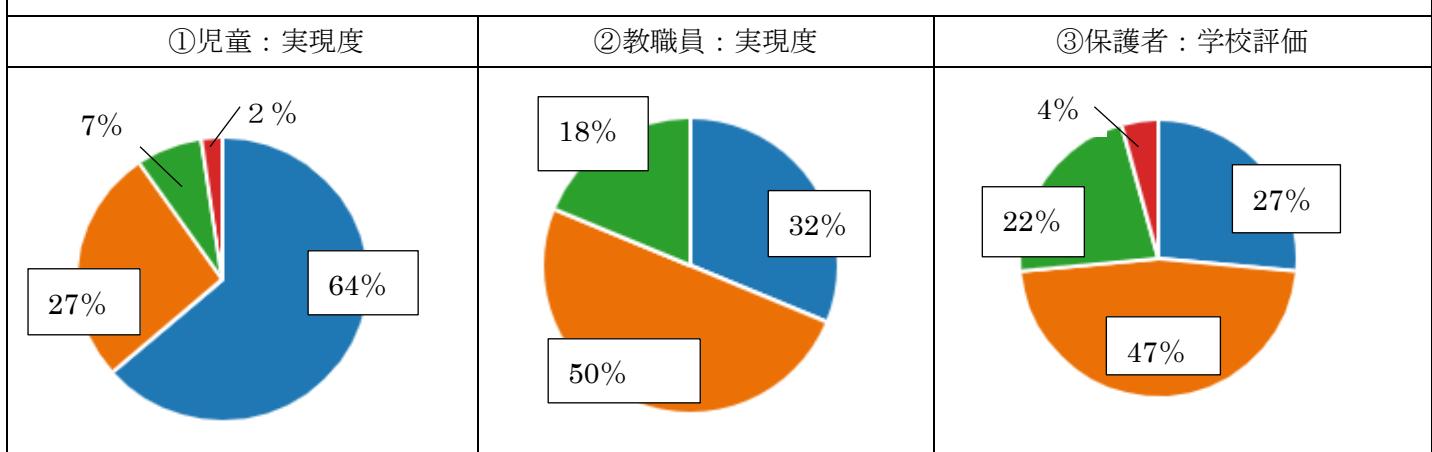
また、振り返る際は、楽しかったなど感想を書くだけでなく、どのようなことが分かり、どのようなことが課題なのかを書けるような指導を心がけます。

- 5 ①宿題や家庭での学習を自ら進んできますか。
 ②児童に宿題や家庭での学習を自ら進んできますかのように支援・指導などができるか。
 ③学校は、宿題や家庭での学習を自ら進んできますかのように支援・指導などをしているか。

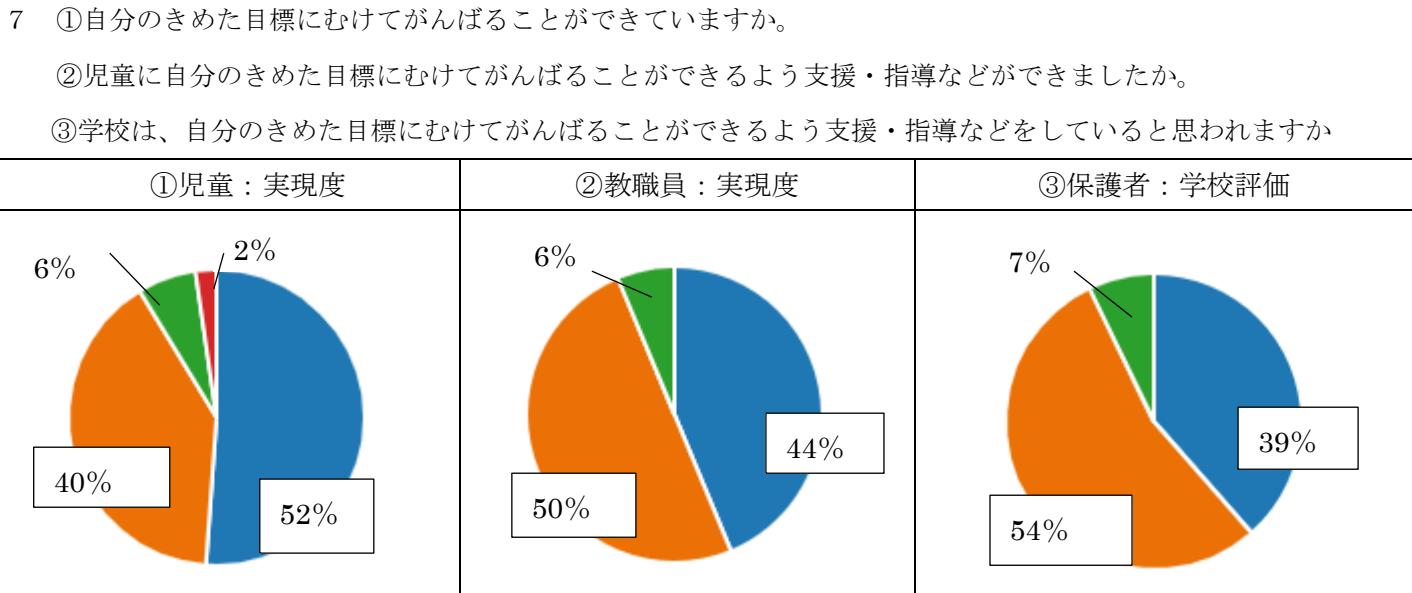


90%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者の方も児童に働きかけておられ94%の方が「そう思う」「大体そう思う」とプラス評価してくださっています。現在学校では、「音読」を低学年中心に宿題としています。その他プリントやドリルを使い、学習内容の定着を狙った宿題を出しています。中学年以上は「自主勉強」として、児童が自分の課題や興味のある事について時間をかけ取り組む姿を目標したいと考えています。教職員も発達段階に応じ、基礎基本の定着から、主体的に学ぶ力を付けるように今後も家庭と学校が連携しながら進めていきたいと思います。ご支援・ご協力よろしくお願いします。

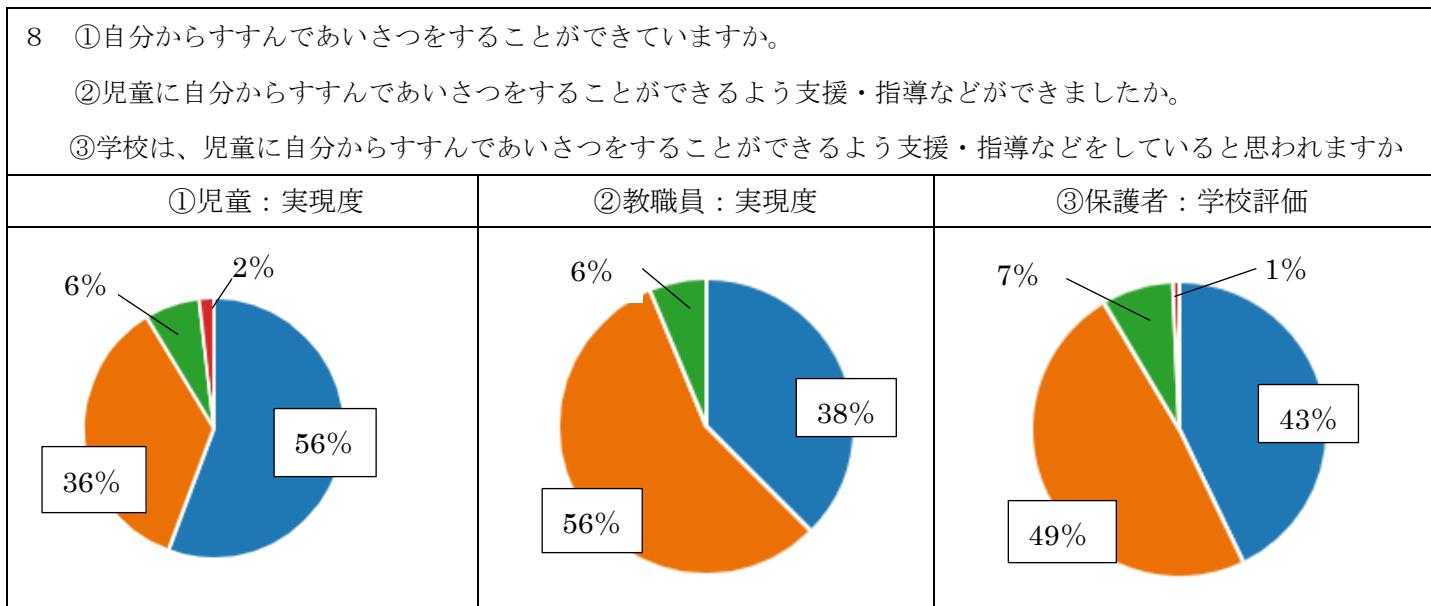
- 6 ①タブレットを使った学習ができますか。
 ②児童にタブレットを使った学習ができるよう支援・指導などができるか。
 ③学校は、児童にタブレットを使った学習ができるよう支援・指導などをしている。



91%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者からは74%「そう思う」「大体そう思う」とプラス評価をいただいていますが、これは、10%昨年度に比べ低くなっています。児童と教職員の評価はほとんど昨年度と変わっていません。保護者の評価が低くなった原因として、本年度4月以降タブレットの持ち帰りをしていないことが考えられます。しかし、授業ではタブレットを利用して自分の考えを書き込んだり、「ミライシード」で問題に取り組んだりして活用しています。特に高学年では、「ロイロノート」というアプリを使い、自分が書きためたことをまとめたり友達と共有したりするなど、学習のツールとして有効に使う姿があり、活用の広がりも見られます。教職員も今後、利用について研修を深め、活用方法を提示していきたいと思います。

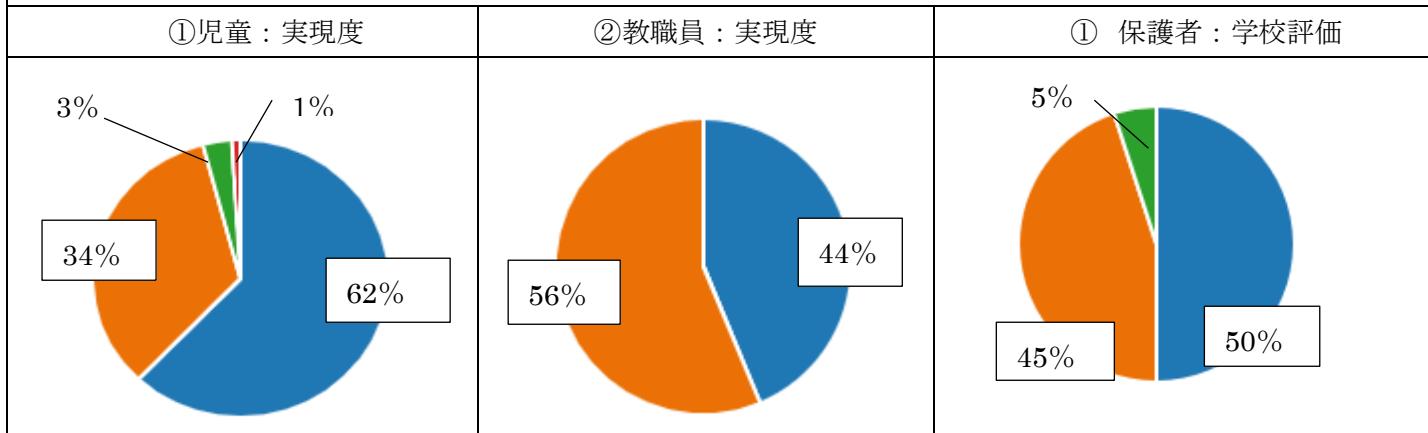


9 2 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。目標をきめてがんばることについては、保護者も教職員もほぼ同様の傾向がありました。学校は様々な機会を通し、児童に達成感や充実感が味わえるように取組をしています。今年度は感染症の状況に配慮しながらも、児童の様子を参観していただける機会を設けることができています。学校からも「学校だより」や「ホームページ」を通して、児童が目標に向けてがんばっている様子をお伝えできたらと考えています。児童にとって周りの大人からの励ましの言葉は何よりだと思います。

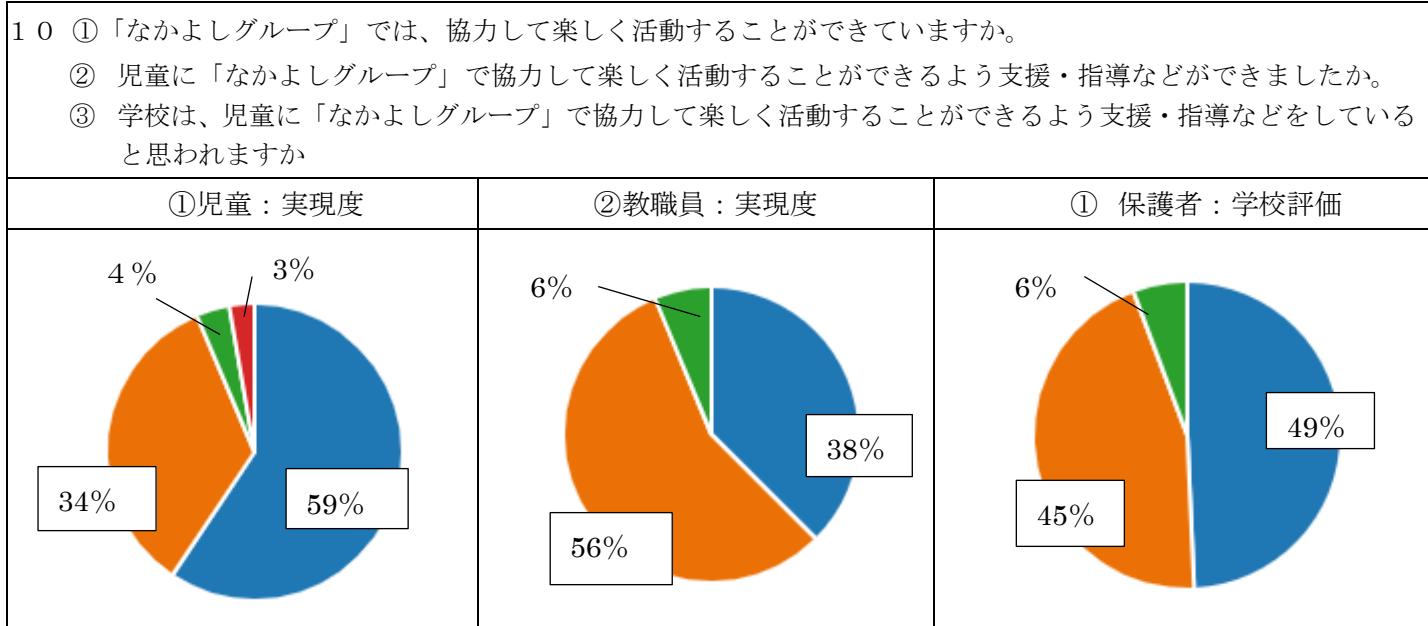


9 2 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。その中でも、5 6 %の児童が「よくできている」と回答しています。今年度、目指す子ども像にも「しめい」の「し」から「しっかりあいさつする子」と提示しています。しかし保護者の方からは、プラス評価が9 2 %あるものの、「そう思う」よりも「大体そう思う」が6 %上回る評価となりました。校内でも、児童はあいさつをしているつもりだけど、相手に届いていないような場面も見かけます。恥ずかしいという気持ちがあつたり、大きな声を出せなかつたりすることもあるだろうと思います。「認め合い」や「学び合い」を大切にしてほしいという教育目標をかけた本年度、今回の結果をもとに自他共に「あいさつができる」と言えるようにしていければと思います。

- 9 ①友達や周りにいる人たちのことを大切にして、仲よく学校生活を送っていますか。
 ②児童に友達や周りにいる人たちのことを大切にして、仲よく学校生活を送ることができるよう支援・指導などができますか。
 ③学校は、児童に友達や周りにいる人たちのことを大切にして、仲よく学校生活を送ることができるよう支援・指導などをしていると思われますか



9 6 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。特に「よくできている」と回答している児童が多いことは大変うれしい結果となりました。また、自分のことを振り返り「あまりできていない」「できていない」とマイナス評価した児童4 %（人数にして10人弱）ですが、どのような場面で大切にできず、仲よく学校生活が送れなかったのかを教職員が知り、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。保護者の方からは昨年度に比べ「あまりそう思わない」というマイナス評価が（5 %）少なくなりました。ご家庭でも引き続き周りの人を大切にし、仲よく学校生活送ることを話題にしていただけるようお願い申しあげます。

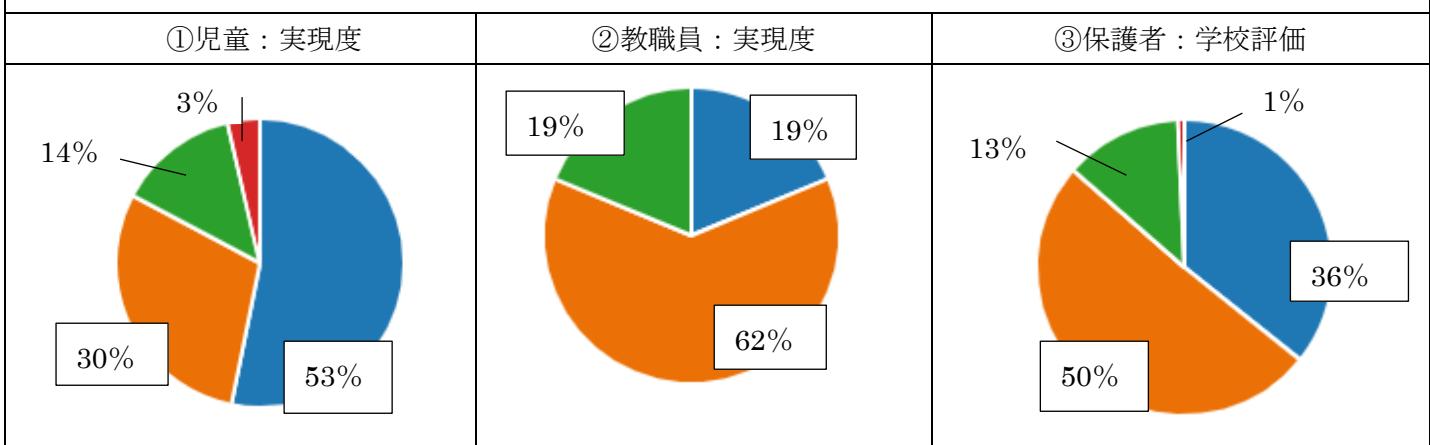


6年生をリーダーとした38の「なかよしグループ」で、毎月「すいすいなかよし遊び」（水曜日）「もくもくなかよし掃除」（木曜日）を実施しています。「なかよし遠足」や「なかよし集会」があった時は月2回以上の活動となった時もあります。最初は自分の活動場所が分からず、迷子などがあり、やや混乱したこともありました。しかし、回を重ねる毎に顔なじみになり、異年齢児童の繋がりが出来たように思います。今年度は全校で「かぞえうた」を歌うなど「ともに」活動する機会が増えました。

1 1 ①進んで運動をすることができていますか。

②児童に進んで運動をすることができるよう支援・指導などができましたか。

③学校は、児童に進んで運動をすることができるよう支援・指導などをしていると思われますか。

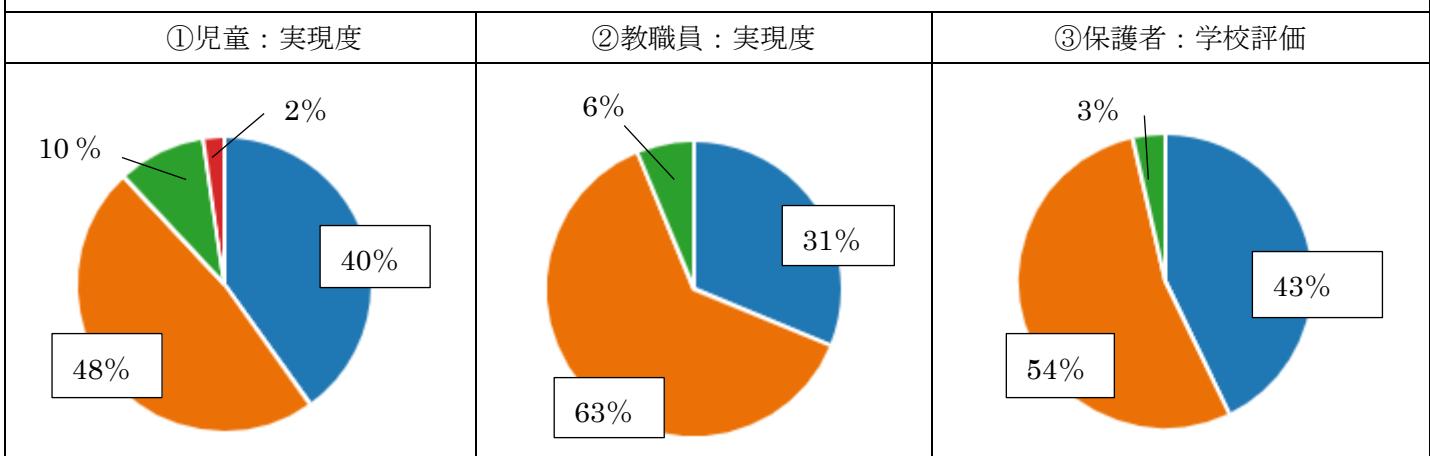


8 3 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。また、保護者の方から 8 6 %プラス評価があり、その中でも 3 6 %の方が「そう思う」と学校の取組を評価していただいています。5月に行いました体力テストでは、学年によって差があるもののほぼ京都市の基準を上回っていました。今年度は「紫明富士」が使えるようになり、「紫明富士」で遊ぶ姿もよく目にします。また、児童がそれぞれのクラスの「全員遊び」に参加したり、一輪車やボール遊びをしたりするなど、休み時間の運動も大切にしていければと思います。

1 2 ①よい生活習慣を身に付けていますか。

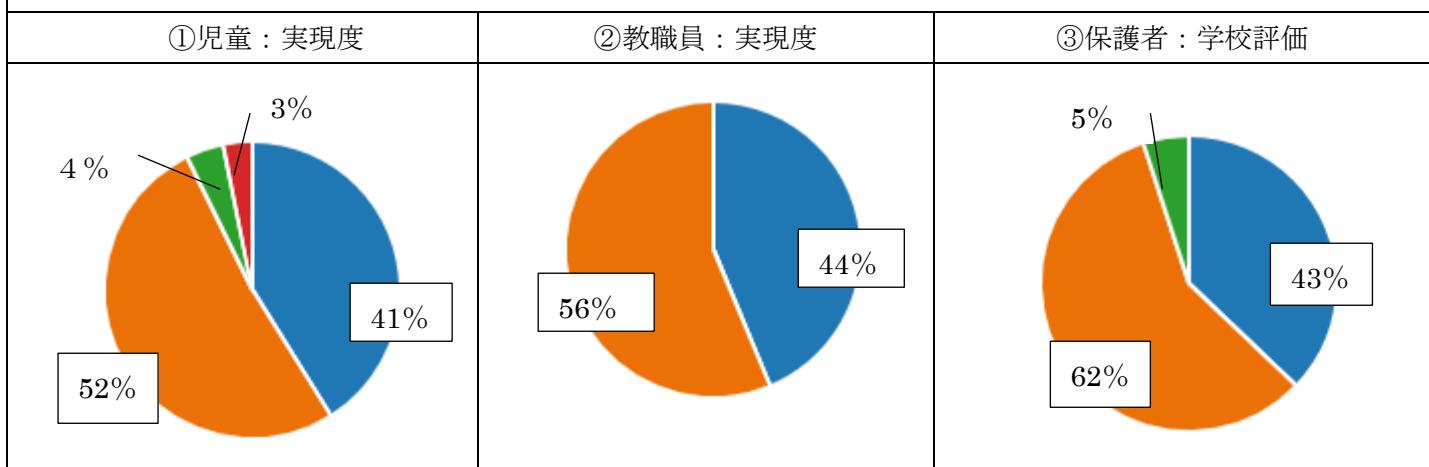
②児童によい生活習慣を身に付けるよう支援・指導などができましたか。

③学校は、児童によい生活習慣を身に付けるよう支援・指導などをしていると思われますか。



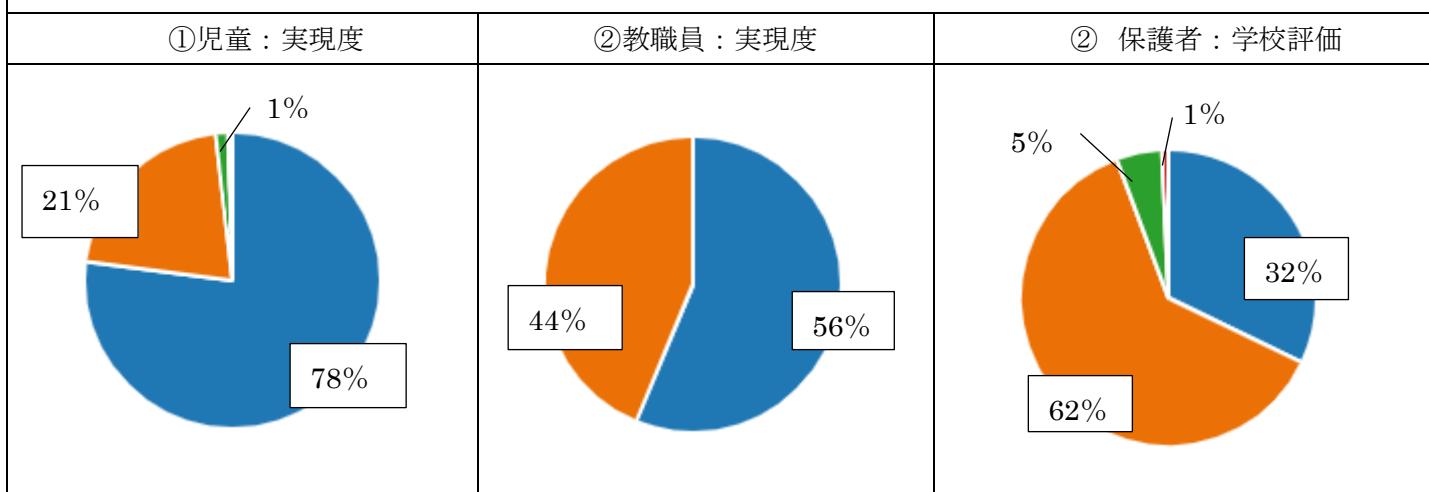
8 8 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。しかし、夏休み明けに行ったサンサンさわやかウイークの取組からは「7時までに一人で起きることができない」「早く寝ることができない」などの様子が多くみられました。「早寝・早起き」ができない要因の一つに「テレビ・ゲームに費やす時間」が考えられます。さんさんさわやかウイークの集計結果からは、テレビを見た・ゲームした時間が 2 時間以上である児童が半数を越える学年が多かったです。保健指導や保健だよりなどを通して、今後も児童の健康に関して、改善を図ることや見守ることを継続していければと思います。

- 1 3 ①自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できていますか。
 ②児童に自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できるよう支援・指導などができましたか。
 ③学校は、児童が自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できるよう支援・指導などをしていると思われますか



9 3 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。その中でも4 1 %の児童が「自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できている」としっかり回答していることが大変うれしく思います。自分を守るためにも、周りの人とともに生きていくためにもこの力はとても大切だと思います。今後も保護者の方や地域の方と連携し、こうした判断や行動ができるように支援していきたいと思います。

- 1 4 ①いじめは絶対にしないという気持ちをもって、学校生活を送っていますか。
 ②いじめを絶対させないため支援・指導などできましたか。
 ③学校は、いじめをしない・させないよう支援・指導などをしていると思われますか。



9 9 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者からも学校の取組に対して、9 5 %「そう思う」「大体そう思う」とプラス評価をしていただいています。教職員は児童が気持ちよく、安心、安全に学校生活が送れるように教科学習や休み時間、給食・清掃時間などに様々な形で支援・指導にあたっています。今回のアンケートで分かった児童の「いじめは絶対にいけない」という気持ちをこれからも大切にし、児童同士が認め合い、よい関係を創り上げられるように支援・指導していきたいと思います。今後も家庭と学校が連携して、このような児童の意識を益々高められるようにご協力をお願いします。

自由記述欄に、記述していただいたご意見についてまとめました。

【よい点について】

- 自主勉強で、目に見える形で評価して貰えるので、モチベーションになっている。
- 外遊びやお友達と協力してできる事が増えたりしているようで、ありがたい。
- 意欲的に毎日取り組む家庭学習の様子があり、朱書きしてある成果物があるがたい。
- 宿題について細やかなメッセージや早い返却があるがたい。
- 社会科見学や新しい事を学んだ際はとても楽しそうに話してくれている。
- 基本的な感染予防をして、コロナ前のように社会見学等積極的な活動再開を期待している。
- ホームページを楽しく拝見している。集合写真の公開などもあるといいのではと思う。
- 放課後に先生との遊びができ、安心して残り遊びができるのがありがたい。
- 先生たちの声かけで、やる気になる事がたくさんあり、ありがたい。
- 学校での話を、楽しい話だけでなく上手くいかなかつた話もしてくれる。親子でコミュニケーションが取れていて、毎日が充実していることがわかる。
- 担任の先生のことをとても信頼している子どもの姿を見て嬉しく思う。今の環境の中で安定して過ごせていることがありがたい。
- 仲よしグループやお話タイム、朝の読み聞かせの会など学習以外の色々な取り組みがあり、楽しんでいる。
- 先生の細やかなご指導に、感謝している。
- 毎日楽しく登校させていただいている。
- いつも迅速に対応していただきてありがたい。
- スクリレアアプリが導入され、お便りの確認ができ助かっている。「児童家庭環境調査」にも活用できないだろうか。

※よい点として評価をいただき、ありがとうございます。いただいた評価を励みにして引き続き、子どもたちによりよく関わったり、教育活動を充実させたりできるよう進めてまいります。

【要望について】

- タブレットの利用や活用をさらに進めてほしい。
- 音楽室の掲示物を充実してほしい。
- 平日の放課後に遊びができるよう体育館も開放してほしい。体育館にもエアコンを設置してほしい。
- 長期休み中の図書室開放を増やしてほしい。
- 校庭が使用不可な日の遊びを工夫してほしい。
- 通学路でも子どもがあいさつをできるとよい。
- 正解ありきの学習ではなく、疑ってみたり、自由な議論ができたりすることを希望している。
- 話し合いのスキル（傾聴、意見の可視化、対話など）を身に付けられるようにしてほしい。
- 学校での取り組みについて、先生から直接聞く機会があまりないので正直よくわからない。

※ご意見をいただきありがとうございます。ご要望について、学校でも対応を考えていきたいと思います。
今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。